

持久走大会

持久走は、自分の力をどれくらい長い時間出しているか、文字通り持久力を養うための競技です。好き嫌いが大いに表れてしまいがちですが、自己記録が出ることで、達成感を味わうことができます。二中学生は、一人も力を抜く生徒がいなかったと拝見しました。

ある先生が行っていました。限界は自分でつくってしまっている。そうではなく、突破するものだ。自分の限界を一つ超えた二中学生に拍手です。

